

# 藤江学区

# 地域まちづくり計画



2016年(平成28年)10月

## 藤江学区まちづくり推進委員会

## はじめに

福山市の推進する協働のまちづくりも、行政主導型によるまちづくり計画は、一応の成果を上げ、現在は、第二次協働のまちづくり行動計画に基づき、自主・自立のまちづくりを目指す方向で、取り組まれております。

我々藤江学区におきましても、自治会や各種団体により構成された、まちづくり推進委員会により、さまざまな直面する地域の課題を解決するために、地域住民自らが主体となって取り組み、対処しております。

今回、藤江学区地域まちづくり計画策定に際し、地域のみなさんの幅広いご意見をいただくために、「藤江学区まちづくりアンケート」を実施し、また、直接住民のみなさんが話し合う場として、昨年、今年の「住民学習会」では、この計画についての話し合いをさせていただきました。話し合いの中では、少子高齢化の進む藤江町に住んで、これからの生活への不安が浮き彫りにされる中、活力のある町としてみんなが元気に活動できるよう、さまざまな観点からの意見をいただきました。

これらの貴重な意見を、まちづくり推進委員会で集約し、藤江学区のさまざまな問題解決に向けて、住民のみなさんと一緒に活動する指針となる『藤江学区まちづくり計画』を策定しました。この計画を基に、住民のみなさんが「安心・安全」で「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思う藤江町を目指して、地域全体で取り組んで参りたいと考えております。

終わりになりますが、「まちづくりアンケート」や住民学習等で貴重な意見をいただきましたみなさま、また、まちづくり計画書策定にご協力いただきました関係者の方々に、厚くお礼を申し上げます。

2016年（平成28年）10月

藤江学区まちづくり推進委員会

## も く じ

1. 藤江学区の概要	3
(1) 自然環境	
(2) 社会環境	
2. 藤江学区の現状と課題	4
(1) 現 状	
(2) 課 題	
(3) 将来像	
3. 藤江学区地域まちづくり計画	6
「基本方針」	
4. 行動計画	7
(1) 活力のあるまちづくり	
(2) 安心・安全のまちづくり	
(3) 福祉・人権のまちづくり	
(4) 環境美化のまちづくり	
5. 推進体制	11
まちづくり計画推進委員会組織・構成団体	
6. 藤江学区地域まちづくり計画作成資料	12

## 1. 藤江学区の概要

### (1) 自然環境

藤江学区は、西に松永湾から尾道水道、東に小草山（標高 110.6m）南東に竜王山（標高 119.8m）、気候は温暖で風光明媚な面積 4.02 km<sup>2</sup>の里です。

海岸線は延べ約 2.2 kmあり、その海拔高度は 2.4m～3.7mです。

学区内の海拔高度の一番低い地域は 1.4mで、防災の視点から見ると、高潮や豪雨などで浸水・冠水の被害を受けやすい地域です。

また、才戸川は、川幅が狭く雨が降ると急に増水したりして危険な場合があり「土石流危険渓流」に指定されており、「地すべり防止区域」（1箇所 8.46ha）、「急傾斜地崩壊危険区域（3箇所）」等、多くの箇所が指定されています。

福山市で想定されている「南海トラフ巨大地震」では、発生 270 分（4 時間 30 分）後、潮位が一番高い時に津波最大到達潮位が 3.3mとされています。最高津波水位 3.3mの津波が来れば海岸近くはもとより、県道鞆松永線・藤江新涯も大きく影響を受けることにもなります。

日頃より、地震津波の場合どこに居ても「まず、高い所に避難」することを強く意識しておきたいものです。



「県道鞆松永線が中心部を走る藤江学区」

## (2) 社会環境

藤江学区は、少子・高齢化の状況が急速に進み、人口減少が加速していくのではないかと心配される地域です。

	児童数	65歳～	75歳～	人口数	世帯数
2012年3月	125	929	534	2,838	1,089
2013年3月	119	932	521	2,813	1,087
2014年3月	110	950	524	2,760	1,075
2015年3月	93	953	510	2,628	1,082
2016年3月	97	979	520	2,609	1,083

こうした実態は、今後の「まちづくり計画」で、具体的な対策や対応が立てにくくなるような状況に直面する事があります。しかし、どうあっても住民が一丸となって知恵を出し合い実践して解決しなくてはなりません。そのためには、一人ひとりが自分の課題をもってまちづくりに参画し、「まちづくりの体力」をつけていく必要があります。

福山市のキャッチフレーズ「自助・共助」「あなたが主役です」。

## 2. 藤江学区の現状と課題

藤江学区の現状を考え、学区が抱える課題を掘り起こし、その解決に向けて協議・検討を重ねる必要があります。その為には、みなさまから頂いたアンケートに現れている色々な問題点や、住民学習会で話し合われたことを地域のみinnで共有して、地域として成すべき対策を検討し、その活動を地域全体に浸透させることが大切です。先ずは、住民一人ひとりがまちづくりに対する意見を持ち、事業に参加するという意識が大切ではないでしょうか。

藤江学区では、「人権文化が根付いたまちづくり」をまちづくりの基本理念として、地域の皆が「安心・安全に暮らせる」「藤江町に住んでよかった」「藤江町にこれからも住み続けたい」と思えるまちづくりを推進する為に、藤江町の現状を踏まえ、いろいろな課題を解決していきます。

### (1) 現 状

- ◇自然環境がよい。日常生活が比較的便利。
- ◇防火防犯が比較的安心である。
- ◇近所付き合いがしやすい。
- ◇高齢化・健康への不安がある。
- ◇病院への通院・買い物が不便である。
- ◇世代交代への不安がある。
- ◇災害時、緊急時の連絡が不安である。
- ◇皆が集える場所や機会が少ない。

### (2) 課 題

- ◇活力と絆づくり
  - ・文化祭やサマーフェスティバルなどのイベントの充実や、サークル活動の充実が必要である。
  - ・人材育成のために年齢別研修や世代間交流に積極的に取り組む。
- ◇自然環境や地域の特色を生かす
  - ・地産地消の促進や休耕地の活用の検討。
- ◇安心安全対策に重点を置く
  - ・自主防災や交通安全・事故防止に努める。
  - ・その為に有線放送等の活用を充実する。
  - ・要望地域に防犯灯・防犯カメラやカーブミラーを増やす活動をする。
- ◇青少年健全育成
  - ・家庭環境の充実と子どもたちへの声かけ運動。
- ◇人権教育の推進
  - ・いじめ・虐待問題や認知症への理解を求める。
  - ・身近な話題で講演会等を開催し、心の在り方や生き方を学ぶ。
- ◇社会福祉の推進
  - ・高齢者のサポートの充実と居場所づくり。
  - ・災害時の避難行動要支援者支援体制の確立などにより、災害に強いまちづくりをする。
- ◇環境改善と整備
  - ・ポイ捨ての防止や犬・猫のフン対策。
  - ・ごみ分別の徹底と資源ごみ回収の継続。
  - ・空き家や休耕地の管理等が必要。

### (3) 将来像

- ◇安心・安全，災害に強く，犯罪のないまち
- ◇人権を大切にして，健康に過ごせる福祉・健康のまち
- ◇子どもから高齢者まで不安・心配のないまち

### 3. 藤江学区地域まちづくり計画

福山市は、市制施行 100 周年となる 2016 年（平成 28 年）に向け、「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」を策定しました。この行動計画では、各学区に、それぞれの地域における課題の解決や望ましい将来像を実現する為の指針として「地域まちづくり計画」を策定することとしております。

この度、住民のみなさまに日頃から感じている地域の課題や、望ましい将来像などについて、いろいろな意見や思いを出していただき、これらのまちづくりアンケート（2013 年 10 月実施）や住民学習会での意見を集約して、次に掲げる基本方針に基づき「藤江学区地域まちづくり計画」を策定しました。

#### 【基本方針】

- (1) 活力のあるまちづくり
- (2) 安心・安全のまちづくり
- (3) 福祉・人権のまちづくり
- (4) 環境美化のまちづくり

※学区まちづくり推進委員会の各構成団体は、基本方針の活動（計画）内容を積極的に進めます。



## 4. 行動計画

### (1) 活力のあるまちづくり

活力のあるまちづくりに取り組むためには、「あなたが主役」になっていただき、活動の輪・場を作ってチャレンジしましょう。

項目	活動（計画）内容	計画			達成期間		
		検討	新規	継続	短期	中期	長期
イベント	サマーフェスティバル（追悼法要）			●		●	
	文化祭・フリーマーケット			●		●	
	地域活動の推進	●					
(活動団体： 全まちづくり推進委員会構成団体)							
人材育成 (あなたが主役)	ボランティア活動の推進			●		●	
	ボランティア会員増への取り組み	●					
	人材育成基金の活用			●			●
(活動団体： 人権啓発推進協議会・ボランティアの会・自治会)							
文化活動	郷土の歴史・文化等の資料保存		●		●		
(活動団体： 人権啓発推進協議会・学校・保育所・老人クラブ連合会・自治会)							





(2) 安心・安全のまちづくり

「今日も無事であった」と誰もが安心して暮らしていくために、一人ひとりが出来ることから始めて輪を広げていきましょう。

項目	活動（計画）内容	計画			達成期間		
		検討	新規	継続	短期	中期	長期
安心・安全 パトロール	登下校時の見守り活動			●			●
	パトロール協力者増の取り組み			●	●		
	危険箇所の点検・改善			●	●		
(活動団体： PTA・子ども見守り活動・青少年育成員協議会)							
交通安全	交通安全活動・啓発活動			●			●
	通学路の点検（ストップマーク等）			●	●		
	交通安全母の会の支援			●	●		
(活動団体： 交通安全協会・交通安全母の会・老人クラブ連合会)							
防火・防犯	防犯パトロール			●			●
	啓発キャンペーン			●		●	
(活動団体： 防火防犯協会・消防団)							
自主防災	自主防災訓練の実施（学区・西部）			●		●	
	防災・減災意識の高揚・啓発			●	●		
	自主防災教室の実施		●		●		
	避難行動要支援者支援体制の充実		●		●		
	有線放送事業			●	●		
	防災関係用品の整備		●			●	
(活動団体： 自主防災会・自治会・消防団・防火防犯協会)							



自主防災訓練



### (3) 福祉・人権のまちづくり

少子化・高齢化が進行する中で、新しく予想しにくい課題が生まれてきています。こうした課題を解決していくためには、お互いを認め支え合いができ、人権が大切にされるまちづくりを進めることが大切です。

「ちょっと助けてほしい」と声が出せるまちづくりに取り組みます。

項目	活動（計画）内容	計画			達成期間		
		検討	新規	継続	短期	中期	長期
健康づくり	食の健康推進・啓発活動			●		●	
	スポーツ教室の推進			●		●	
	健康教室ウォーキングの推進			●	●		
(活動団体： 体育会・老人クラブ連合会・福祉を高める会)							
高齢者福祉	お出かけ支援事業		●		●		
	老人会・クラブの支援			●	●		
	ゆめくらぶの支援			●	●		
	高齢者の居場所づくり		●		●		
	敬老会への取り組み			●	●		
(活動団体： 福祉を高める会・自治会・各福祉会・老人クラブ連合会)							
子育て支援	子ども会育成の支援			●		●	
	おもちゃサロンの支援			●	●		
	学区・地域の連携活動の推進			●	●		
(活動団体： 子ども会育成協議会・PTA・福祉を高める会)							
人権文化	学区人権啓発推進協議会の支援			●			●
	住民学習会の推進			●			●
	人権講演会・団体別研修会の支援			●			●
(活動団体： 人権啓発推進協議会・自治会・学校・青少年育成協議会)							



敬老会



講演会

#### (4) 環境美化のまちづくり

フラワーロード作戦は、長年取り組まれて、他学区や県道を通行する皆さんからも「頑張っているね」と声をかけられます。また、小学校跡地を憩いの広場として整備し、バラの花壇・鯉のぼりなど、子どもたちから高齢者までが楽しむ場所にしたいと考えています。

資源ごみ回収事業は、町内をあげて資源の再生利用の促進に協力する事業ですが、自主運営を行なう事で継続運営が可能な事業です。

項目	活動（計画）内容	計画			達成期間		
		検討	新規	継続	短期	中期	長期
環境美化	町内一斉美化作業の推進（5月・9月）			●			●
	フラワーロード作戦（6月・11月）			●		●	
	クリーン作戦の推進（PTA）			●		●	
	不法投棄等の情報収集・対策等		●				●
	公衆衛生推進委員会活動			●			●
(活動団体： 公衆衛生推進委員会・自治会・PTA)							
資源ごみ	資源ごみ回収の推進（年6回）			●	●		
	「ふじパス」の活用			●	●		
(活動団体： 自治会・ボランティアの会)							
休耕地	休耕地の活用等	●					
(活動団体： 自治会・ボランティアの会)							

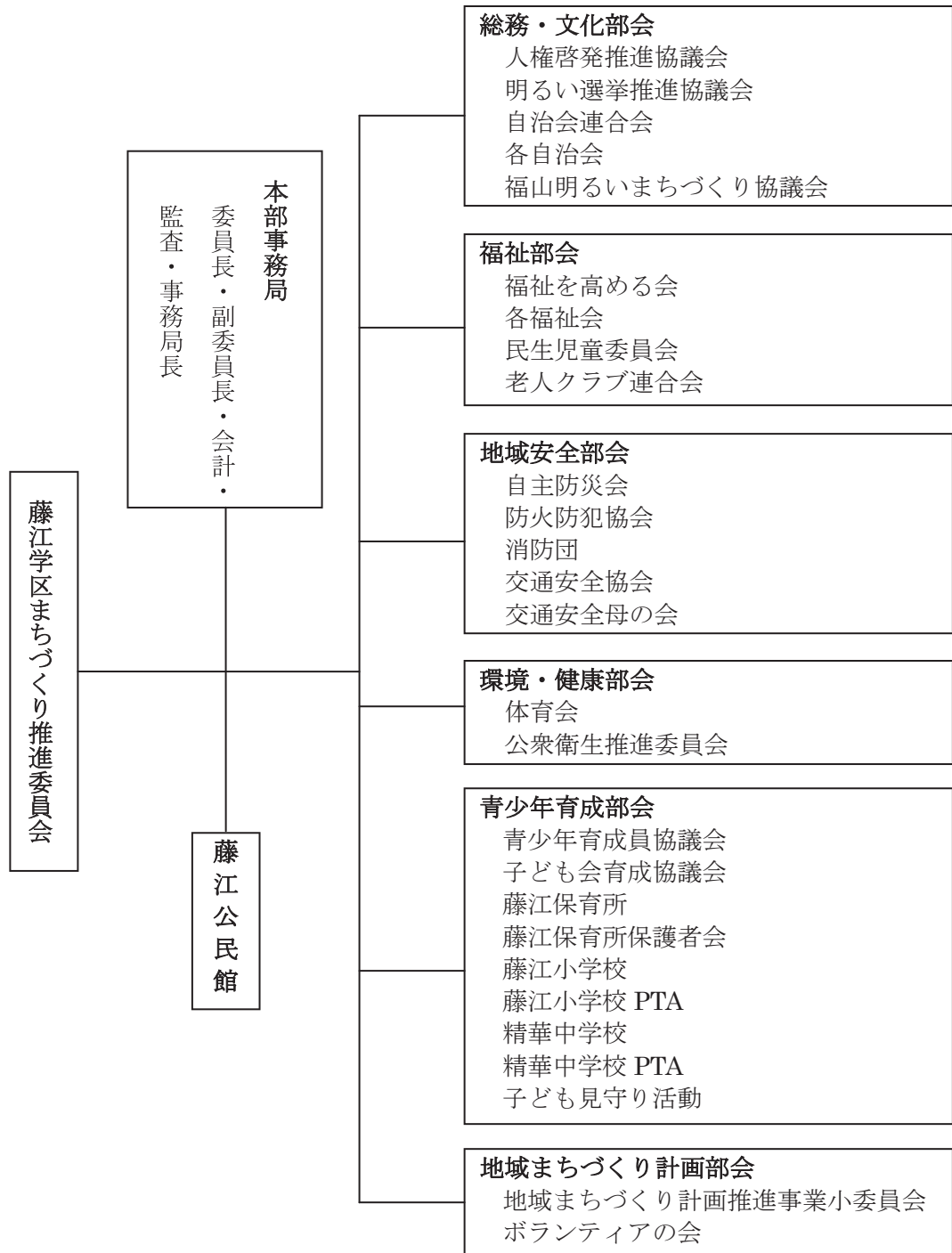
※「ふじパス」… 個人で資源ごみを持ち込みされる方の特典。



## 5. 推進体制

課題解決の取り組みは、藤江学区まちづくり推進委員会及びその構成団体をもって取り組んで参ります。

### (1) まちづくり計画推進団体の構成



## 6. 藤江学区地域まちづくり計画作成資料

### (1) 住民アンケートの集約結果

先般実施しました藤江学区まちづくりアンケートの集約をもとに、藤江学区のまちづくり計画を策定しました。

#### 【アンケート回収状況】

- ・自治会加入世帯数 … 827世帯
- ・アンケート配布枚数 … 2,484枚
- ・アンケート回収枚数 … 1,237枚

※出来るだけ多くの学区民の意見をいただくことにしました。

#### 【アンケート集約】

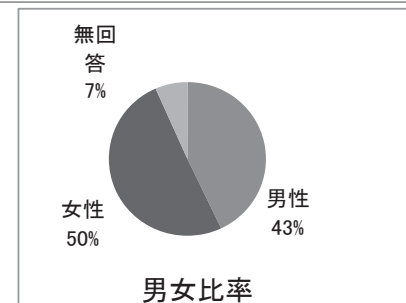
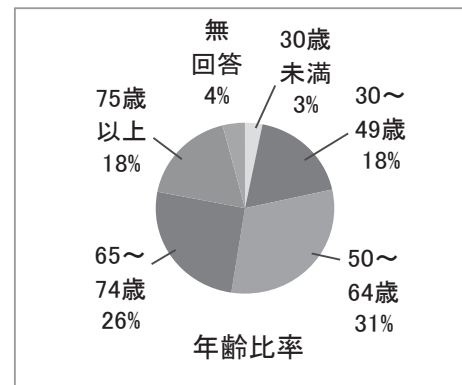
- ・各設問についての回答割合を、設問別に表と円グラフで表示。
- ・自由記述については、特徴的なものを記載。
- ・自由記述内容については、集約したものを閲覧することが可能。  
(閲覧を希望される方は、各種団体を通じて申し出をいただければ幸いです。)

#### 【回答者についてお尋ねします】

問1 あなたの年代は (回答数 1,187)

問2 あなたの性別は (回答数 1,155)

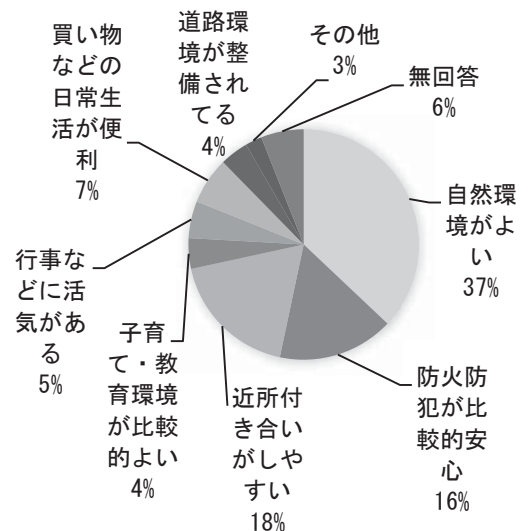
	年齢	男性	女性	無回答	計	%
1	30歳未満	17	21	1	39	3
2	30～49歳	100	125	2	227	18
3	50～64歳	171	204	8	383	31
4	65～74歳	131	170	16	317	26
5	75歳以上	111	101	9	221	18
6	無回答	1	3	46	50	4
	計	531	624	82	1,237	100



#### 【藤江学区についてお尋ねします】

問3 藤江学区に住んでいて、住みやすい・特色・強みとされているところはどこですか。(回答数 1,117)

	項目	計	%
1	自然環境がよい	742	6
2	防火防犯が比較的安心	326	37
3	近所付き合いがしやすい	366	16
4	子育て・教育環境が比較的よい	86	18
5	行事などに活気がある	104	4
6	買い物などの日常生活が便利	132	5
7	道路環境が整備されてる	80	7
8	その他	47	4
9	無回答	120	3
	計	2,003	100

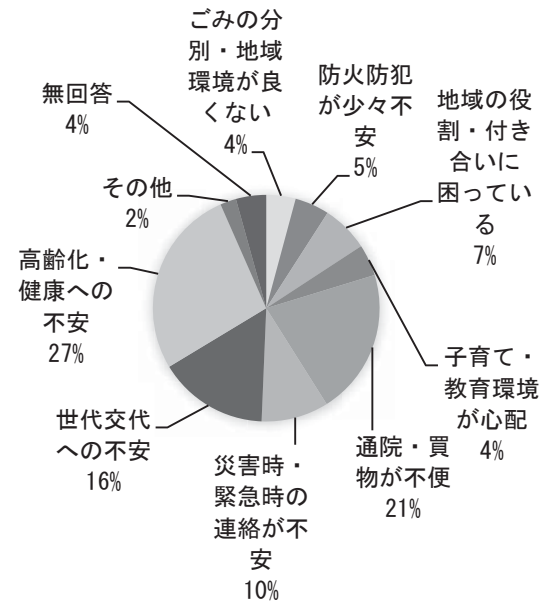


#### 【その他の意見】

- ・藤江学区には特徴があまり感じられないので、残念に思う。
- ・自然環境がよい。日常生活が比較的便利。

問4 藤江学区に住んでいて、住みにくい・不安・心配・困っているところはどこですか。(回答数 1,135)

	項目	計	%
1	ごみの分別・地域環境が良くない	99	4
2	防火防犯が少々不安	116	5
3	地域の役割・付き合いに困っている	158	7
4	子育て・教育環境が心配	106	4
5	通院・買い物が不便	491	21
6	災害時・緊急時の連絡が不安	227	10
7	世代交代への不安	371	16
8	高齢化・健康への不安	639	27
9	その他	54	2
10	無回答	102	4
	計	2,363	100



【その他の意見】

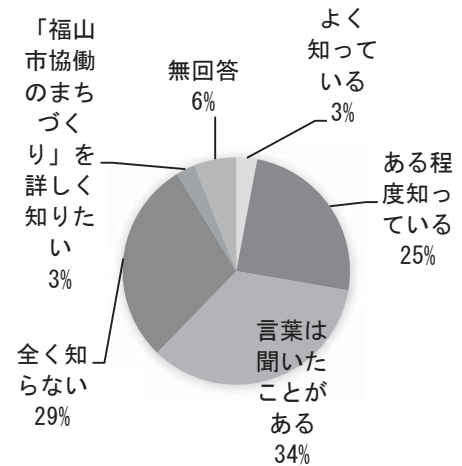
- ・買い物や通院に不便で不安がある。
- ・空き家や空き地が多くなり不安である。
- ・高齢化が進み、地域での役割が果たせなくなっている。

【福山市協働のまちづくりについてお尋ねします】

問5 「福山市協働のまちづくり」のことを知っていますか。(回答数 1,162)

	項目	計	%
1	よく知っている	37	3
2	ある程度知っている	309	25
3	言葉は聞いたことがある	431	34
4	全く知らない	362	29
5	「福山市協働のまちづくり」を詳しく知りたい	34	3
6	無回答	75	6
	計	1,248	100

(回答数 1,162)



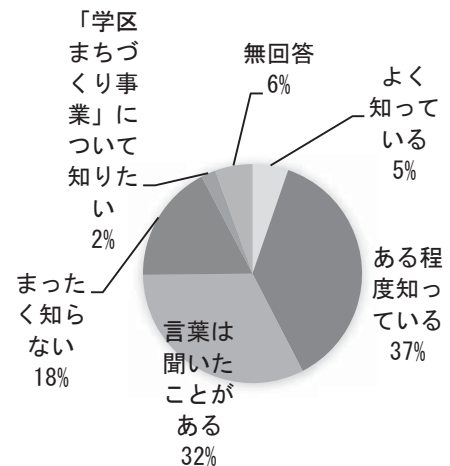
【その他の意見】

- ・市の押し付けにならないように、広報活動をもっとしてほしい。

問6 「藤江学区まちづくり推進事業」について知っていますか。(回答数 1,168)

(回答数 1,168)

	項目	計	%
1	よく知っている	66	5
2	ある程度知っている	463	37
3	言葉は聞いたことがある	404	32
4	まったく知らない	218	18
5	「学区まちづくり事業」について知りたい	27	2
6	無回答	69	6
	計	1,247	100



【その他の意見】

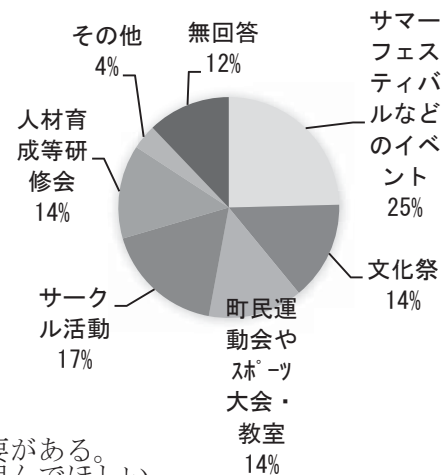
- ・再度パンフレット等の配布を希望する。
- ・今一番しなければならないことは何か考えなければならない。
- ・学習会や説明会があると良いのではないかと。

【今後の藤江学区まちづくりについてお尋ねします】

問7 藤江学区の「活力づくり」のために、どんなことを充実したらよいと思いますか。

①活力と絆づくりのために、どんなことを充実したらよいと思いますか。 (回答数 1,018)

	項目	計	%
1	サマーフェスティバルなどのイベント	444	25
2	文化祭	261	14
3	町民運動会やスポーツ大会・教室	250	14
4	サークル活動	317	17
5	人材育成等研修会	248	14
6	その他	66	4
7	無回答	219	12
	計	1,805	100



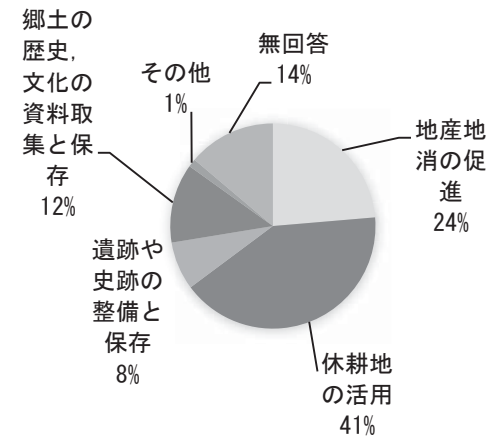
【その他の意見】

- ・イベント、文化祭、他の行事の充実のため、内容を検討する必要がある。
- ・人材育成のために、年齢別研修や世代間交流など積極的に取り組んでほしい。
- ・楽しいサークル活動や講座の内容の充実をはかる。

問7 藤江学区の「活力づくり」のために、どんなことを充実したらよいと思いますか。

②自然環境や地域の特色を生かすために、どのようなことを充実したらよいと思いますか。 (回答数 1,019)

	項目	計	%
1	地産地消の促進	373	24
2	休耕地の活用	649	41
3	遺跡や史跡の整備と保存	120	8
4	郷土の歴史、文化の資料収集と保存	197	12
5	その他	20	1
6	無回答	218	14
	計	1,577	100



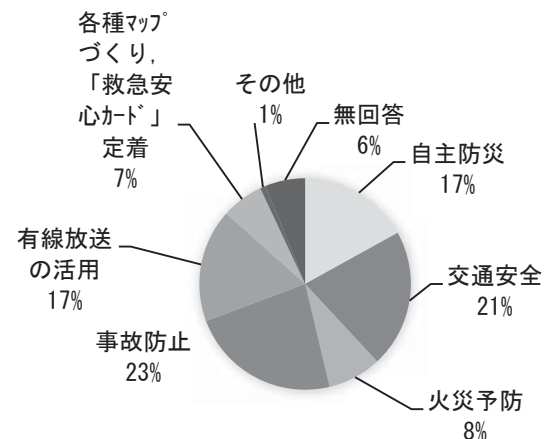
【その他の意見】

- ・休耕地の有効活用をする。
- ・地権者の協力を得て農業体験をしたり、特産物販売の「道の駅」等を作る。
- ・郷土の歴史・文化の資料収集と保存。

問8 藤江学区の地域課題を解決するために、必要と思われることについてお尋ねします。

①心・安全対策として重点にしたいと思われること。 (回答数 1,104)

	項目	計	%
1	自主防災	370	17
2	交通安全	461	21
3	火災予防	179	8
4	事故防止	502	23
5	有線放送の活用	378	17
6	各種マップづくり、「救急安心カード」定着	140	7
7	その他	19	1
8	無回答	133	6
	計	2,182	100



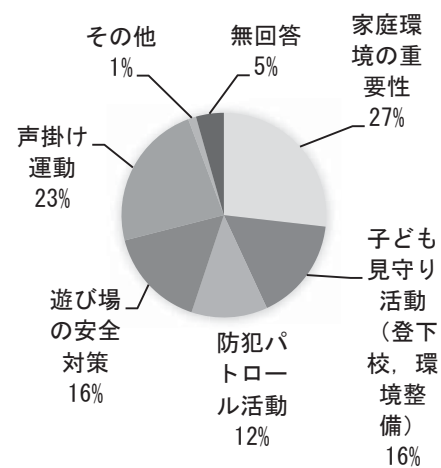
【その他の意見】

- ・有線放送がもっと聞こえるようにならないか。有効活用（町内ニュース等）出来ないか。
- ・「救急安心カード」を定着させる。
- ・福山市の防災マップより詳しい、藤江学区の町内ハザードマップを作る。
- ・要望地域の調査をし、防犯灯やカーブミラーを増やしてほしい。

問8 藤江学区の地域課題を解決するために、必要と思われることについてお尋ねします。

②青少年健全育成に必要と思われること。(未来を託す子供たちへ) (回答数 1,136)

	項目	計	%
1	家庭環境の重要性	615	27
2	子ども見守り活動(登下校, 環境整備)	374	16
3	防犯パトロール活動	276	12
4	遊び場の安全対策	365	16
5	声掛け運動	535	23
6	その他	29	1
7	無回答	101	5
	計	2,295	100



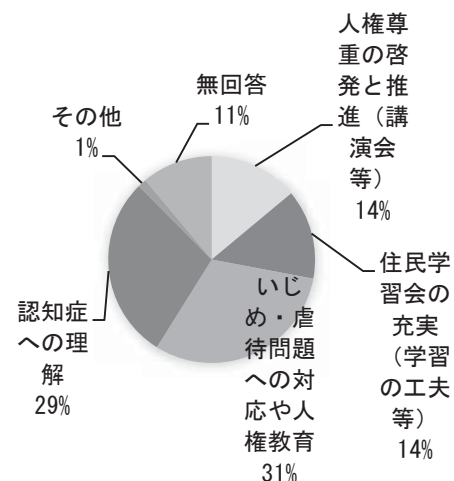
【その他の意見】

- ・子どもやお年寄りが安全に楽しめる場所づくりと、活動できる機会や行事があればいい。
- ・何時も子供の見守り活動有難うございます。活動の協力者を増やそう。
- ・危険個所の継続した安全点検。

問8 藤江学区の地域課題を解決するために、必要と思われることについてお尋ねします。(回答数 1,047)

③人権教育の推進に必要と思われること。(人権文化が根付いたまちづくり)

	項目	計	%
1	人権尊重の啓発と推進(講演会等)	239	14
2	住民学習会の充実(学習の工夫等)	240	14
3	いじめ・虐待問題への対応や人権教育	530	31
4	認知症への理解	491	29
5	その他	23	1
6	無回答	190	11
	計	1,713	100



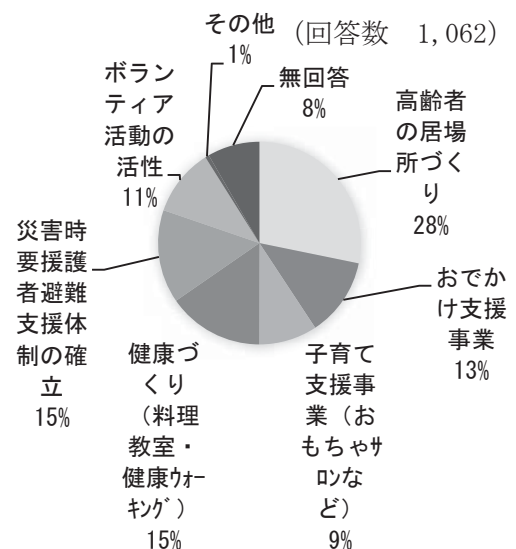
【その他の意見】

- ・人権学習(住民学習会)はあまり意味がないのではないかな。
- ・堅い話でなく身近な話題などの講演会等をして、心の在り方、生き方の勉強をする。
- ・住民学習会の参加人数が増えてほしい。(話し合いができる機会を大切にしたい。)

問8 藤江学区の地域課題を解決するために、必要と思われることについてお尋ねします。

④社会福祉の推進に必要と思われること。(つながりを大切に支え合いが出来るまちづくり)

	項目	計	%
1	高齢者の居場所づくり	593	28
2	おでかけ支援事業	263	13
3	子育て支援事業(おもちゃサロンなど)	196	9
4	健康づくり(料理教室・健康ウォーキング)	322	15
5	災害時要援護者避難支援体制の確立	313	15
6	ボランティア活動の活性	227	11
7	その他	13	1
8	無回答	175	8
	計	2,102	100



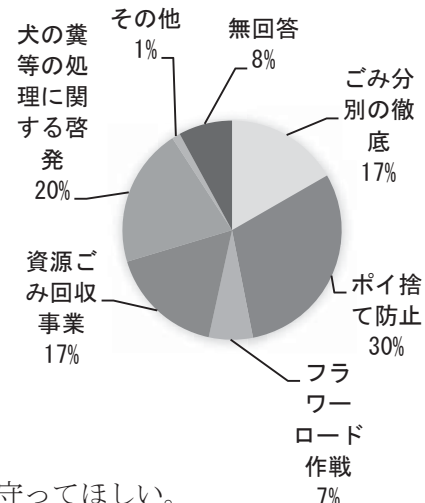
【その他の意見】

- ・一人暮らし、高齢者へのサポート(買い物・通院・移動・行事への参加・居場所づくり等)
- ・小さなボランティア活動が出来る行事をしてほしい。
- ・災害時に誰が誰を支援するか役割を決める。災害に強いまちづくり。



問8 藤江学区の地域課題を解決するために、必要と思われることについてお尋ねします。  
 ⑤環境改善，整備に必要と思われること。(自然を愛し快適な環境づくり) (回答数 1,076)

	項目	計	%
1	ごみ分別の徹底	339	17
2	ポイ捨て防止	614	30
3	フラワーロード作戦	132	7
4	資源ごみ回収事業	344	17
5	犬の糞等の処理に関する啓発	416	20
6	その他	25	1
7	無回答	161	8
	計	2,031	100



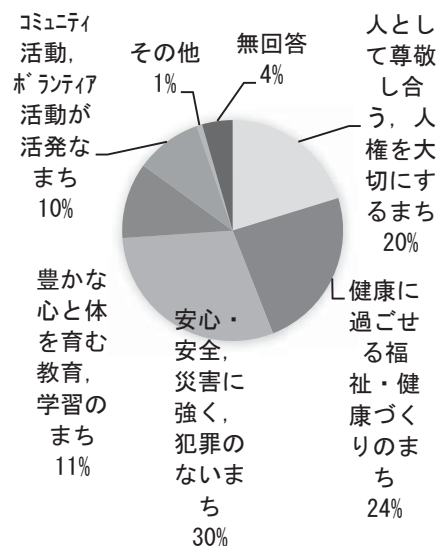
【その他の意見】

- ・空き家や休耕地等の管理が必要である。
- ・資源ごみ回収は，大変助かります。
- ・犬の糞と野放しの猫に大変困っている。ペットの飼い主はマナーを守ってほしい。
- ・野焼きのマナーが悪い（生活ごみの焼却をしている）。

【藤江学区の将来像について】

問9 藤江学区が将来どのようなまちであって欲しいと考えますか。 (回答数 1,132)

	項目	計	%
1	人として尊敬し合う，人権を大切にするまち	476	20
2	健康に過ごせる福祉・健康づくりのまち	559	24
3	安心・安全，災害に強く，犯罪のないまち	702	30
4	豊かな心と体を育む教育，学習のまち	261	11
5	コミュニティ活動，ボランティア活動が活発なまち	228	10
6	その他	19	1
7	無回答	105	4
	計	2,350	100



【その他の意見】

- ・推進委員の皆様には，いつもお世話になり有難うございます。
- ・子どもから高齢者まで不安・心配の解決に取り組める町にしてほしい。

【その他】

問10 まちづくりについての思いを自由に記入してください。

- ・アンケートは反対です。住民一人ひとりの思いは数字の選択方式では表現できない。調査結果の公開を希望します。
- ・各団体が個別に活動しては，町としての方向性が見えにくい。
- ・各集会所を利用して話し合ったり，人の話を聞く喜び。何でもいいので集いを作る。
- ・足並みを揃える事は難しいが，お互いを意識し，無視するのではなく係わりあいながら，困った時に気配り声掛けが出来ると良い。
- ・市街化調整区域になっているが，何とかならないか。
- ・活動はいろいろされているが，する人の認識の差が大きい。意識の統一と活動の工夫が必要。

少子高齢化が進む藤江町を，若い人からお年寄りまでみんなが協力して，より良い藤江町にしようとする前向きなご意見がたくさんあります。広範に渡るご意見がだされ，どれも記載すればいいと思うようなご意見ですが，一部のみを記載させていただきました。

